

1937年4月11日神奈川県生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後、1960年東宝入社。「男対男」で映画デビュー。1961年、映画『大学の若大将』に主演し、大人気となった「若大将シリーズ」がスタート。黒澤明監督の『椿三十郎』『赤ひげ』にも出演。歌手としては1965年に「君といつまでも」が大ヒット。以後も『お嫁においで』など数々のヒット曲を世に送り出す。幼少より作曲を始め、弾厚作のペンネームで、ロック・ポップスからクラシックまで幅広いジャンルの楽曲を創作し続けている。

芸能生活45周年においてはニューヨーク・カーネギーホールでのコンサート、50周年には東名阪アリーナコンサートツアーを実施。

2014年には若大将EXPOと題して、77歳にして日本武道館単独公演最年長記録を樹立し、47都道府県全県でのツアーを成功裡におさめた。また、同年秋の叙勲にて旭日小綬章を受章した。

2016年は芸能生活55周年を記念し、「音楽は時代や世代を超える」をコンセプトにした若大将FESを2日間に渡って開催。様々な年代のアーティストを招き、幅広い世代の観客を大いに沸かせた。

THE King ALL STARSとしての活動も注目され、全国のロックフェスにも参戦するなど79歳を越えた現在も現役で活躍中である。

音楽活動の他に、59歳から油絵を始め、陶芸や漆器などの作品を精力的に創作。

現在、BS朝日「歌っていいだろう」（毎週木曜よる11:00～11:30）に司会として出演中。ミュージシャンのゲストを招き、音楽にまつわる楽しいトークを繰り広げている。